

事務事業名 選挙啓発事業

出力日：令和05年04月27日

キーコード：130

施策：	03	公正・公平な事務執行	財務コード	01020502-01-00
基本事業：	06	選挙管理委員会事務局の運営	担当部	選挙管理委員会
基本事業の成果指標	各種選挙の管理執行上の問題件数		担当課	選挙管理委員会事務局
			担当係	選挙担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
主に有権者			市民に対して選挙啓発を図り、又は政治意識の向上を図るため活動を行っている。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			選挙時街頭啓発 成人式での選挙啓発 市広報誌を利用した選挙啓発 市行事と合わせた街頭啓発 生徒会選挙等に対する選挙資材の貸出し 政治学級の実施 若年層（大学生）の選挙事務従事による選挙啓発							
選挙が選挙人の自由に表明する意思によって明るく行われるように、常にあらゆる機会を通じて有効適切な諸方策を推進し、選挙人の政治常識の向上に努め、もって民主政治の健全な発達を図る。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	02年度 実績	03年度 実績	04年度 当初	05年度 要求	06年度 計画	07年度 計画	目標	
政治学級参加者数		人	17	17	15	17				
ポスター応募者数		人	55	37	100	100				
5. コスト										
事業費		計	千円	51	29	176	176			
		国	千円	0	0	0	0			
		県	千円	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0			
一般		千円	51	29	176	176				
正職員人工数		人工	0.2	0.1	0.1					
正職員人件費		千円	1,606	792	773					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	1,657	821	949	176				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		市民に対して選挙啓発を行い、政治意識の向上を図ることを目的としており、市として必要な事業である。各種選挙執行経費や、県選管から無償提供された啓発冊子等を有効に活用しており、政治学級でも市・県の出前講座等を積極的に利用することにより経費削減に努めている。ポスターコンクール応募者数については、学校及び学年単位で夏休みの課題として取り組んでもらえるように校長会で依頼を行った。コロナ禍においても複数の学校から応募があり、応募者の総数は減少したものの、コンクールの取組みが浸透していると思われる。								
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	ポスターコンクール応募者数は、夏休みの課題に設定される等、学校の方針により応募者数にばらつきが出る。						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	基礎的事務事業	業務推進課題	なし							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
校長会においてポスターコンクールの意義を説明するとともに、より多くの参加を呼びかける。学校単位での依頼に加え、広報紙による参加依頼を行う。					令和3年度は、政治学級の活動がコロナ禍により中止となったりして、活動が半減したが、令和4年度は、コロナ対策を十分に取って活動を行う。また、学級生の新規加入についても行っていく。					
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄					
選挙が選挙人の自由に表明する意思によって明るく行われるように、常にあらゆる機会を通じて有効適切な諸方策を推進し、選挙人の政治常識の向上に努め、もって民主政治の健全な発達を図ることを目的として開始した。										